

# きみも緊急援助隊!



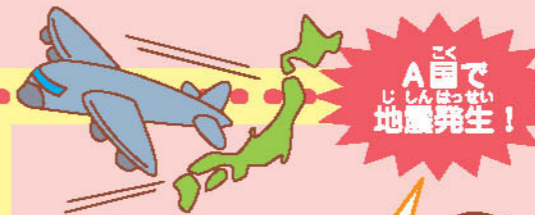
写真はインドネシア・ジャワ島中部地震の被災地で



写真は二〇〇六年、インドネシア・ジャワ島中部地震の被災地で



大きな災害があったとき、国際緊急援助隊は、少しでも早く被災地にかけつける必要があります。隊員はどのように集められて、どんな活動をするのでしょうか。みなさんも国際緊急援助隊のメンバーになったつもりで、いっしょに考えましょう。Q1〜5の質問に答えてください。



帰国 13日 8日 6日 2日 18日

8月、9月のテーマ  
出動! 国際緊急援助隊

1時間目	どんな仕事があるの?
2時間目	準備完了、さあ出発!
3時間目	隊員の持ち物見せて!
4時間目	スマトラ沖大地震・インド洋津波

イラスト・たなかさゆり



### 救助チームは最短□時間で出動!

消防、警察などで行く救助チームは被災国の要請があったから二十四時間以内に出発。これまでの最短は一九九九年の台湾地震のときで、台北に向けて十時間に出発しました。

医療チームの出発は四十八時間以内ですが、最近二十四時間以内のことも。七百人以上のボランティア登録がある医師らに連絡をとり、派遣メンバーを決定します。

Q1 上の□に当てはまる数字を入れましょう。

### 国際緊急援助のルールは?

「救うべき命が救えなかった」という反省から、今は世界の国々がきちんと連絡を取り合い、協力するようになりまし。国際緊急援助隊も、被災した国からの「助けてほしい」というお願いを受けてから派遣されているのです。

その結果、災害で混乱したアルメニア政府がさらに混乱してしまい、被災者への支援がおくれてしまいました。また、どこかの国の救助チームが搜索した場所を、ほかの国がまた探すなどのむだも出てしまいました。



写真は二〇〇五年パキスタン地震の被災地で

被災地に到着。A国の政府にたのまれて、道路にまで患者があふれている病院の前で活動することになりました。小学校や公民館で活動することもあります。

Q2 いよいよ診療開始です。包帯を巻いた患者さんを診察すると、傷口がうんでいました。なぜだと思いませんか?

Q3 被災地はまだ混乱していて、援助活動に大いそがし。ところが、緊急援助隊の代表は毎日国連のテントに行つて、各国の救援隊の代表と会議をしなくてははいけません。なぜ?

Q4 けが人は少なくなってきましたが、かぜや下痢の患者さんが多く来るようになりました。なぜだと思えますか?

Q5 明日、日本に帰ることになりました。テントや注射器などは現地の病院にあげましたが、あまった薬はわたしませんでした。なぜ?

医療チームは、A国に診察した人数やこれらが必要になる医療の支援などについてアドバイスした報告書を提出して、日本に帰ります。引き続き支援が必要なききは、第二陣が派遣されます。

Q1 地震が発生した日に治療してもらったものの、その後、治療を受けることができなかったために傷口が感染してしまいました。Q2 地震が起きた日、多くの国から数多くの団体が来て活動していきま。Q3 多くの国から数多くの団体が来て活動していきま。Q4 薬がわね外でくらししている人や、きれいな水を飲めない人が、地震からかえらな。Q5 注射器などを使い分けたり、日本の薬の使い方を説明したり、日本本と量とを比べてみるから